令和 2年度予算見積調書(6月補正予算)

課室名: 財務課

担当名: 学校予算·経理指導担当

内線: 6642 (単位:千円)

事業名 番号 会計 項 Ħ 説明事業 款 一般会 教育費 特別支援 特別支援学校特別支援学校管理費 県立特別支援学校管理運営費 А3 学校費 管理費 昭和23年度~ 根 拠 学校教育法5条 宣言項目 法 令 期間 分野施策 1030620 確かな学力と自立する力の育成

1 事業概要

特別支援学校36校を管理・運営するため、施設の維持管理経費の執行及び教材整備を行う。

- (1) 県立特別支援学校管理運営費 1,081,969千円
- (2) 県立特別支援学校管理運営費(補正分)

122, 157千円

学校の再開に伴う学習支援及び感染症対策に係る経費 の増額

2 事業主体及び負担区分

(県10/10)

防音事業関連維持費補助金 基本料金分(国2/3・県1/3)

使用料金分(国5.5/10・県4.5/10)

補正分(国1/2・県1/2)

3 地方財政措置の状況

普通交付税(単位費用)

(区分)特別支援学校費 (細目)生徒経費

(細節)生徒経費

4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9.500千円×0.6人=5.700千円

5 事業説明

(1) 事業内容

ア 県立特別支援学校管理運営費 1,08

1,081,969千円

特別支援学校36校を管理・運営するため、施設の維持管理費の執行及び教材整備を行う。

イ 県立特別支援学校管理運営費(補正分) 122,157千円 学校の感染症対策等を徹底しながら子供たちの学習保障をするため、新たな試みを実施するにあたり、 校長の判断で迅速かつ柔軟に対応できる経費を措置する。

(2) 事業計画

ア 特別支援学校を管理・運営するために必要となる、施設の維持管理費の執行及び教材整備を行う。

イ 学校規模に応じて、必要経費を措置する。

(3) 事業効果

ア 学校を適正に運営していくことにより、公教育に求められる所期の成果を得ることができる。

イ 児童生徒が安全な環境で、学習に専念することができる。

平成28年度 決算:1,049,608千円 学校数:36校 平成29年度 決算:1,024,598千円 学校数:36校 平成30年度 決算:1,034,204千円 学校数:36校

予算額		財 源 内 訳						補正後の
		国庫支出金	使用料・手数料	財産収入	諸収入		一般財源	予算額
決定額	122, 157	122, 157					0	1, 204, 126
現計額	1, 081, 969	416	593	10, 472	2, 938		1, 067, 550	